

ギャラリー 仲摩通信

二〇二六年三、四月合併号

春の気配を感じるこの頃
いかがお過ごしでしょうか。

先日、ガラス作家の広沢葉子

さんが「井田未乃さんの作品を

観て思わず泣きそうになりました。」

と電話をくださいました。

いつ行こうかと思案していた矢先で

したので「善は急げ、百聞は一見に

如かず」。晴天に恵まれた翌日、黄金

崎クリスタルパー

クに向かいまし

た。ミュージアム

エントランス受付

横に生島賢さん作

の愛らしいガラス

の「クリパくん」、

左壁面には開館か

らクリスタルパー

クガラスミュージ

アム顧問をなさっ

ていた多田美波先生の作品が迎え

てくれました。今号では、同館学芸

員の佐久間詔代さんに井田未乃さん

の作品の魅力を余すところなくご紹

介いただきました。



多田美波「超空間」



ガラスのクリパくん

「井田未乃のガラス―折々の風景と身近な草花―」展

黄金崎クリスタルパーク ガラスミュージアムでは、井田未乃さんのガラス展を四月十五日まで開催しています。彼女は、二〇〇〇年（チラシに記載の二〇〇一年は誤り）に、パートナーの辻さんと共に、西伊豆町（旧賀茂村）にガラス工房光箱（ライトボックス）を設立し、二〇二三年に



左 Botanical garden flower

右 Botanical garden sprout

五十四歳で亡くなるまで、吹きガラスやサンドブラストなどの技法を用いて、ガラスの器やオブジェを多数制作してきました。

主な出品作品は、植物を象ったオブジェに近い栓付瓶や蓋物、多層の色ガラスを削って草花を精緻に表現した器など、彼女が好んだ身近な植物をモチーフにしたガラスです。更に、彼女らしい色使いが魅力の抽象的な表現の作品、茶道具類、チャレンジ的な意欲作なども並び、展示作品全体からは作域の広さも伝わってきます。

井田さんの作品の特長として、私個人的には、ガラスの色調、色使いを一番に挙げたいと思います。どちらかというと、華やかな色よりも落ち着いた色を好んだ井田さん。使用する色の選び方や組み合わせ方にも彼女のこだわりが窺え、その色味は、豊かで濃厚で趣き深いものです。

趣向を凝らして丁寧につくりこまれた、香水瓶や茶入れのような小さな器を見てみると、彼女のものづくりに対する思いが伝わってくるようです。実は、井田さん、洋菓子づくりも大層上手でした。一度尋ねたことがありますが、井田さんはさぞかしお菓子をのつたり食べたりすることが好きなのでしょうか。そうしたら「それ



草花の蓋物

もあるけど（お菓子を受け取った）皆が喜んでくれるから」という答えが返ってきて・・・今では、ガラスの創作にも通じる彼女の思いではないかという気がします。

さて、井田さんのガラスに興味をお持ちいただけましたでしょうか？

本展は、彼女の初個展で、初期から晩年までの様々なガラス作品を一堂にご覧いただけるまたとない機会となります。是非、井田さんの魅力あふれる作品に会いに来てください。

黄金崎クリスタルパーク

ガラスミュージアム

学芸員 佐久間詔代

<https://ikojo-nishizu.jp/crystal/museum/>

正直なところ、井田未乃さんの作品を観る迄、こんなにも衝撃的な作品だと知りませんでした。

実際に自分の眼で見、作品に対峙し、驚きと感動で胸がいっぱいになりました。生前最後の展示会に向けた作となった「銀散らし皿」は直径二十四センチほどのブルーの皿ですが、真ん中を覗き込むと、まるでドラえものの「どこでもドア」のように作品の中に吸い込まれそうになりました。ガラス工芸作品を観て初めての体験です。言葉では言い尽くせない井田未乃さんの世界をぜひ、ご体感ください。（仲摩）

地元テレビ局が放映した展覧会の動画をご覧いただけます。

<https://www.sut->

<https://www.sut-tv.com/news/single/index.php?id=86205>

●サンクチュアリコート日光

去る二月二十七日、日光に会員制ホテル「サンクチュアリコート日光」がオープンしました。

ギャラリー仲摩は、フランス人画家、セルジュ・ソニエール氏の絵画を納めさせて頂きました。

オープンに先駆けてソニエール氏ご家族、スイスからのご友人がホテルに収まった作品をご覧になりにご一緒に来日されました。

ホテルのコンセプトは「ジャパニーズ・モダン」―随所に日本の魅力が織り込まれています。



エントランスの作品前に
佇むセルジュ・ソニエール氏

天井高四メートル五十センチもある壁面に描かれたソニエール氏の作品が幽玄の世界へ誘います。全客室の壁に大きく用いられたソニエール氏の絵画と窓越しの雄大な自然との対比が美しい調和を奏でていました。

建築、イ

ンテリ

ア、庭園、

アート、

サービ

ス、お食

事、温泉



客室壁面ソニエール氏作品

のお風呂、どれも素晴らしいものでした。翌日、華厳の滝、中禅寺湖、東照宮のミニ観光を楽しんだ「二日間至福の見学会」でした。

計画からオープンに携わられた皆様、ホテルスタッフの皆様、リゾートトラスト社様に心から感謝申し上げます。

<https://sanctuarycourt.jp/nikko/>

■美術館情報

◆富山市ガラス美術館

「Noctis : 影と光のガラスアート」

会期：開催中～六月二十一日

会場：二・三階展示室 1-3

開場日：第一・三水曜日、五月十三日
※五月六日は開場日

<https://toyama-glass-art-museum.jp>

◆石川県能登島ガラス美術館

市制21周年・財団11周年記念特別展

「NON GLASS and GLASS 七美×ガラ美」

会期：開催中～六月七日（展示替有）

前期：四月十二日まで

後期：四月十四日～六月七日

休館日：第三火曜日、四月十三日

会場：展示室 1、2

<https://nanao-art.jp/glass/>

◆町田市立国際工芸美術館

「(仮称)町田市立国際工芸美術館×

女子美術大学展」

会期：三月十七日～三月二十九日

会場：町田市立国際版画美術館

市民展示室

休館日：三月二十三日（月）

入場無料

◆黄金崎クリスタルパーク

ガラスミュージアム

「井田未乃のガラス―折々の風景と

身近な草花―展

会期：開催中～四月十五日

休館日：四月十六日～四月十七日

会場：企画展示室

<https://ikoyo-nishizu.jp/crystal/museum/>

◆山梨県立美術館

「春季コレクション展」

会期：開催中～六月十四日

会場：テーマ展示室

休館日：月曜日、四月二十七日（月）

は開館、五月七日（木）

最近所蔵された伊藤宇先生の作品「三角三角」（二〇一二年作）、立体作品「道化 Clown」（一九九三年作）が展示されます。貴重な機会ですのでお見逃しなく！

[https://www.art-](https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/)

[museum.pref.yamanashi.jp/](https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/)

【編集後記】

前号でお願いしたアンケートにお答えくださった皆様、有難うございました。この通信、ワードで編集していきます。一文字の変更でレイアウトが大きく変わり毎回苦戦しています。ワードの原稿で校正をお願いした美術館から、何と消せずにした余分な線まできれいに直した返事を頂きました。ご協力に感謝！

井田未乃展を鑑賞後、「金目の煮つけ」を食べたいとレストランを探したら、夕方五時にはどこも閉店。西伊豆でのお食事は、ランチ時がお奨めです。（仲摩）

《編集・発行》

〒226-0015 横浜市緑区三保町二〇六〇

ギャラリー仲摩 仲摩マサ枝

nakama@nakama.co.jp

TEL:090-1053-6642 FAX:045-507-3080